



2026年8月30日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク

10,841万kW

18時、108,406 MW（10エリア同時刻合計）

☀ 太陽光ピーク

3,457万kW

12時、34,567 MW（自家消費分除く）

≈ 風力ピーク

140万kW

15時30分、1,397 MW

◇ 再エネ最大需要比

46.6%

12時、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア

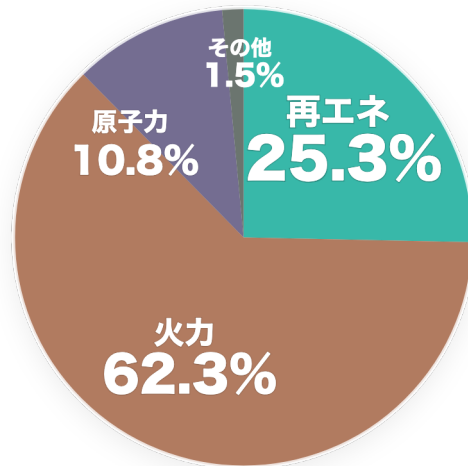
東京

117 GWh

↔ 最大送電エリア

東北

115 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 51.8%

37.4 GWh

出力抑制量

0.7 GWh

最大: 北海道 0.7 GWh

揚水・蓄電の充電

90.3 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク



- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、18:30に3,174万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで51.8%でした。
- 出力抑制は北海道。

項目	値	補足
再エネ発電 量比率	25.3%	発電電力量ベース
再エネ発電 量	576 GWh	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力 量	2,273 GWh	発電構成比の分母
再エネ最大 需要比	46.6%	12時
出力抑制量	0.7 GWh	最大: 北海道
揚水・蓄電 の充電	90.3 GWh	発電構成比には含めない

エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・ その他 (GWh)
北海道	51.8%	37.4	0.7	送電 7.4
東北	29.4%	84.5	0.0	送電 115
東京	16.3%	89.5	0.0	受電 117
中部	32.4%	91.8	0.0	受電 52.1
北陸	37.2%	29.9	0.0	送電 17.1
関西	21.1%	75.4	0.0	受電 80.7
中国	24.1%	48.3	0.0	送電 27.6
四国	24.8%	26.7	0.0	送電 32.3
九州	29.2%	89.1	0.0	送電 30.4
沖縄	11.0%	3.2	0.0	—



2026年8月30日の供給実績

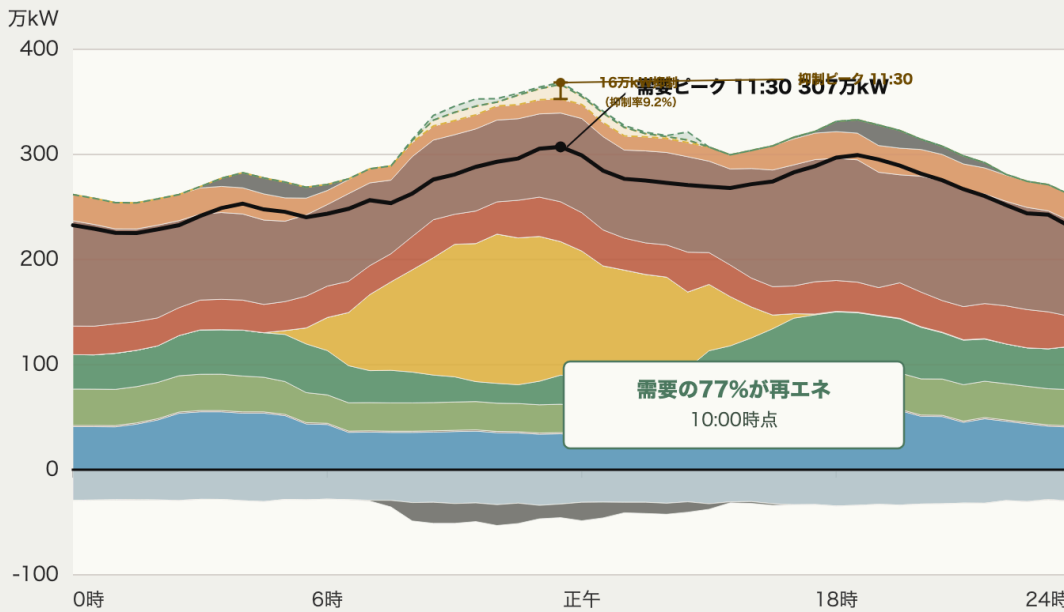
北海道エリア

再エネ

37.4GWh

(発電電力量ベース51.8%)

北海道エリア 2026年8月30日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 72.2GWh

(722万kWh)

再エネ	37.4GWh (51.8%)
太陽光	10.1GWh (14.0%)
水力	10.5GWh (14.6%)
風力	9.1GWh (12.6%)
バイオマス	7.4GWh (10.3%)
地熱	0.3GWh (0.4%)
LNG火力	7.4GWh (10.2%)
石炭火力	21.9GWh (30.4%)
石油等火力	4.7GWh (6.6%)
原子力	0.0GWh (0.0%)
揚水・蓄電	0.8GWh (1.1%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	
需要	

出力抑制量

太陽光	0.7GWh
太陽光	0.5GWh
風力	0.2GWh
風力	0.2GWh
出力抑制率: 出力抑制量/(発電量+出力抑制量)	
出力抑制量: 出力抑制により発電しなかった量	

出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

72.2GWh

需要ピーク

11:30、307万kW

連系線・その他

7.4GWhの送電

揚水・蓄電の充電

1.1GWh

出力抑制

0.7GWh

概況

北海道は、太陽光ピーク142万kW、風力ピーク57万kWで、時間別の再エネ最大需要比は76.5%だった。



2026年8月30日の供給実績

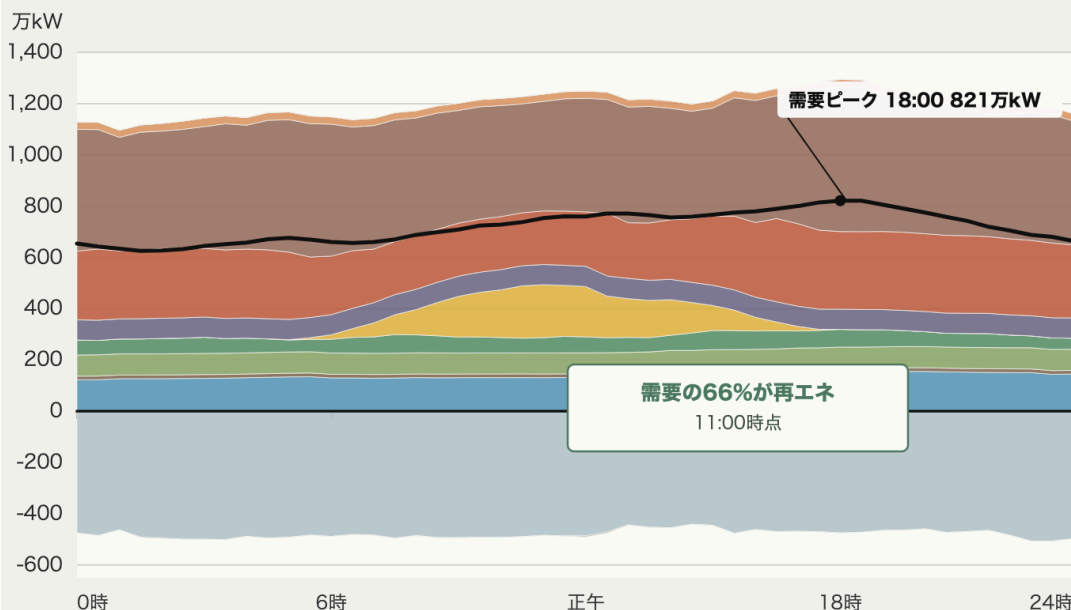
東北エリア

再エネ

84.5GWh

(発電電力量ベース29.4%)

東北エリア 2026年8月30日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 288GWh
(2,876万kW)

再エネ	84.5GWh (29.4%)
太陽光	13.8GWh (4.8%)
水力	33.1GWh (11.5%)
風力	14.4GWh (5.0%)
バイオマス	19.8GWh (6.9%)
地熱	3.4GWh (1.2%)
LNG火力	62.5GWh (21.7%)
石炭火力	114.6GWh (39.9%)
石油等火力	6.9GWh (2.4%)
原子力	18.9GWh (6.6%)
揚水・蓄電	0.1GWh (0.0%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

287.6GWh

需要ピーク

18:00、821万kW

連系線・その他

115.1GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.1GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東北は、太陽光ピーク207万kW、風力ピーク75万kWで、時間別の再エネ最大需要比は66.3%だった。



2026年8月30日の供給実績

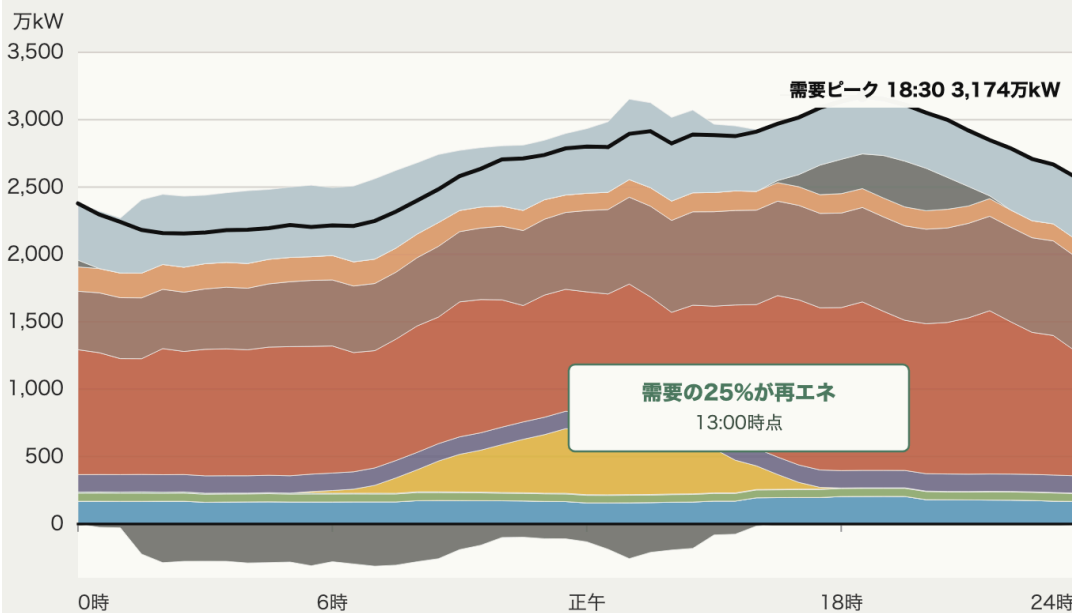
東京エリア

再エネ

89.5GWh

(発電電力量ベース16.3%)

東京エリア 2026年8月30日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 548GWh
(5,484万kWh)

再エネ	89.5GWh (16.3%)
太陽光	32.7GWh (6.0%)
水力	41.5GWh (7.6%)
風力	1.2GWh (0.2%)
バイオマス	14.1GWh (2.6%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	237.9GWh (43.4%)
石炭火力	141.6GWh (25.8%)
石油等火力	37.1GWh (6.8%)
原子力	31.0GWh (5.7%)
揚水・蓄電	11.3GWh (2.1%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

548.4GWh

需要ピーク

18:30、3,174万kW

連系線・その他

116.7GWhの受電

揚水・蓄電の充電

32.1GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東京は、太陽光ピーク517万kW、風力ピーク10万kWで、時間別の再エネ最大需要比は25.5%だった。



2026年8月30日の供給実績

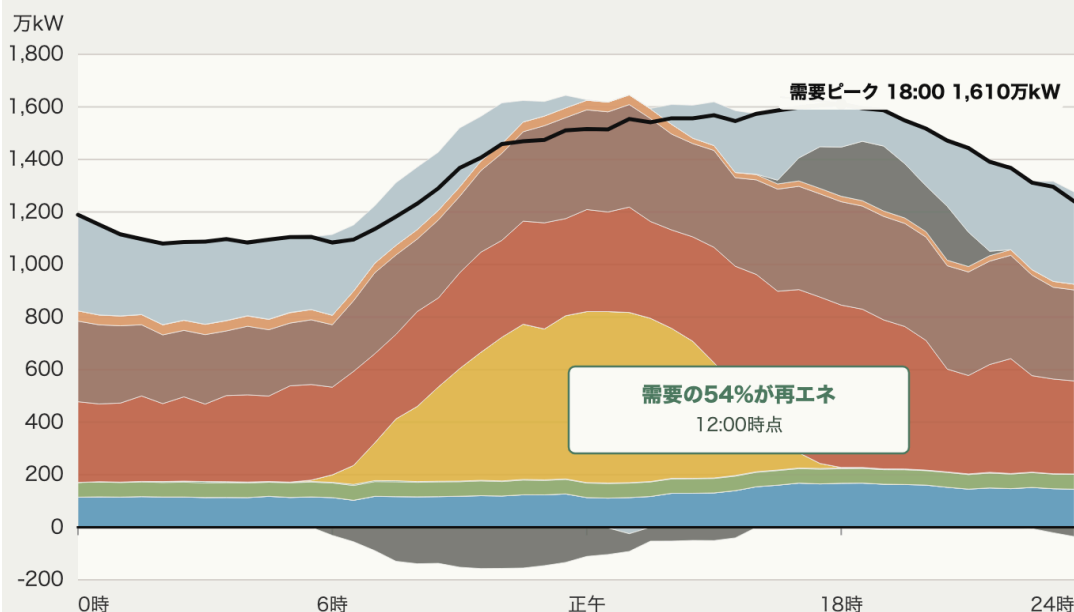
中部エリア

再エネ

91.8GWh

(発電電力量ベース32.4%)

中部エリア 2026年8月30日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 284GWh
(2,837万kW)

再エネ	91.8GWh (32.4%)
太陽光	46.4GWh (16.4%)
水力	31.4GWh (11.1%)
風力	0.6GWh (0.2%)
バイオマス	13.4GWh (4.7%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	96.0GWh (33.9%)
石炭火力	80.2GWh (28.3%)
石油等火力	7.4GWh (2.6%)
原子力	0.0GWh (0.0%)
揚水・蓄電	8.3GWh (2.9%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

283.7GWh

需要ピーク

18:00、1,610万kW

連系線・その他

52.2GWhの受電

揚水・蓄電の充電

10.3GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中部は、太陽光ピーク653万kW、風力ピーク5万kWで、時間別の再エネ最大需要比は54.2%だった。



2026年8月30日の供給実績

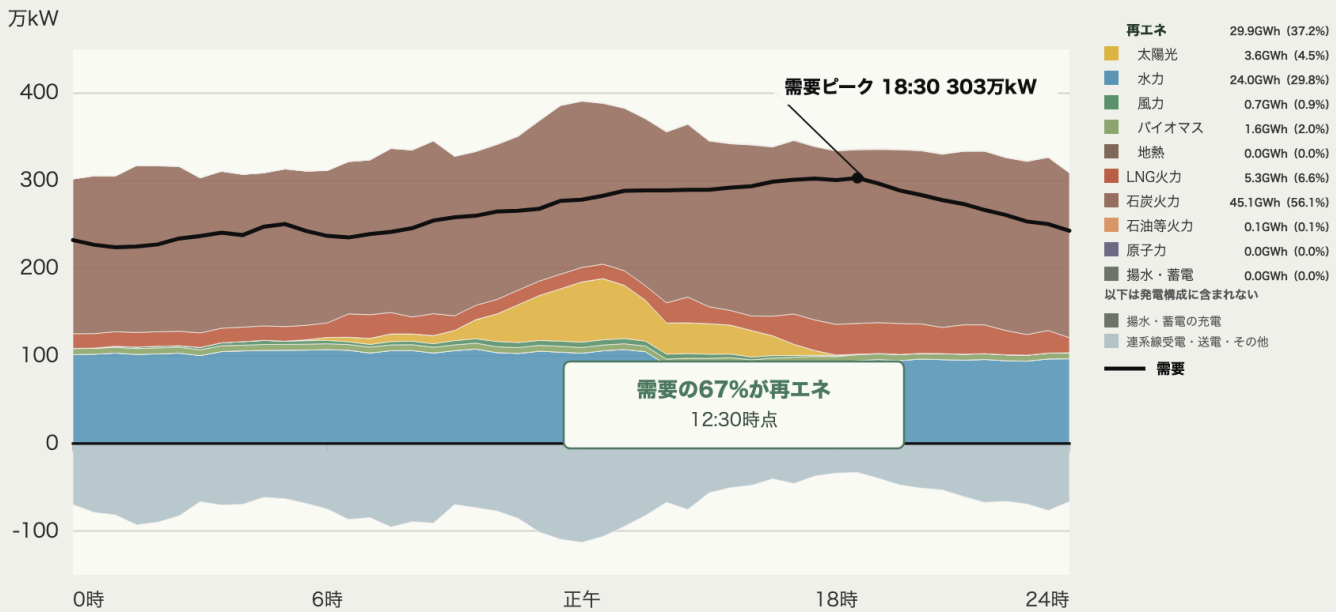
北陸エリア

再エネ

29.9GWh

(発電電力量ベース37.2%)

北陸エリア 2026年8月30日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

80.4GWh

需要ピーク

18:30、303万kW

連系線・その他

17.1GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北陸は、太陽光ピーク70万kW、風力ピーク6万kWで、時間別の再エネ最大需要比は66.6%だった。



2026年8月30日の供給実績

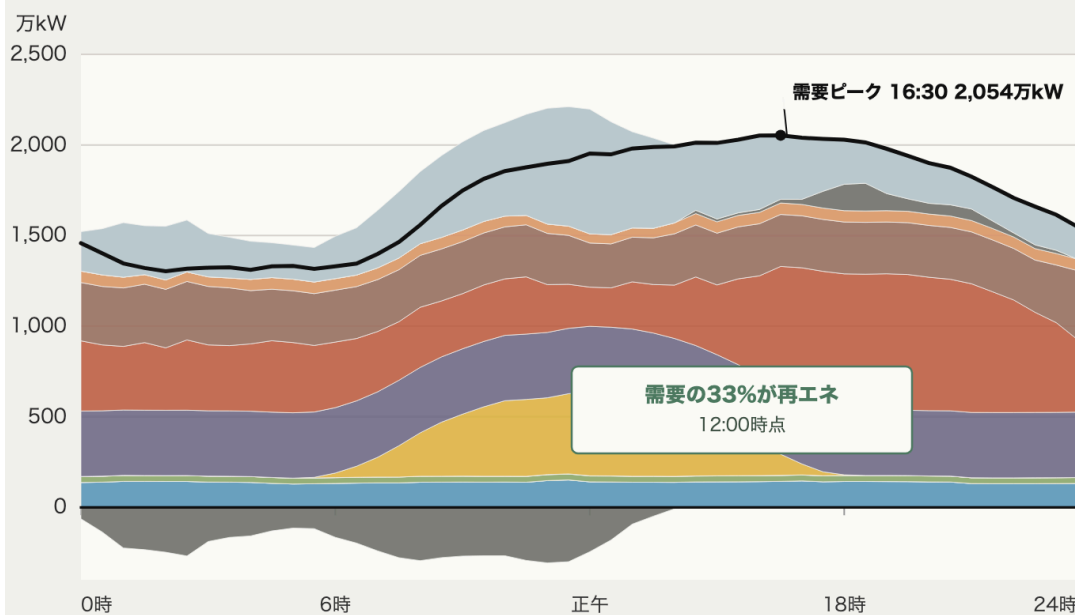
関西エリア

再エネ

75.4GWh

(発電電力量ベース21.1%)

関西エリア 2026年8月30日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 358GWh
(3,577万kW)

再エネ	75.4GWh (21.1%)
太陽光	34.3GWh (9.6%)
水力	33.3GWh (9.3%)
風力	0.1GWh (0.0%)
バイオマス	7.7GWh (2.2%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	106.5GWh (29.8%)
石炭火力	69.9GWh (19.6%)
石油等火力	14.5GWh (4.0%)
原子力	86.5GWh (24.2%)
揚水・蓄電	4.8GWh (1.3%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

357.6GWh

需要ピーク

16:30、2,054万kW

連系線・その他

80.7GWhの受電

揚水・蓄電の充電

28.9GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

関西は、太陽光ピーク464万kW、風力ピーク1万kWで、時間別の再エネ最大需要比は32.8%だった。



2026年8月30日の供給実績

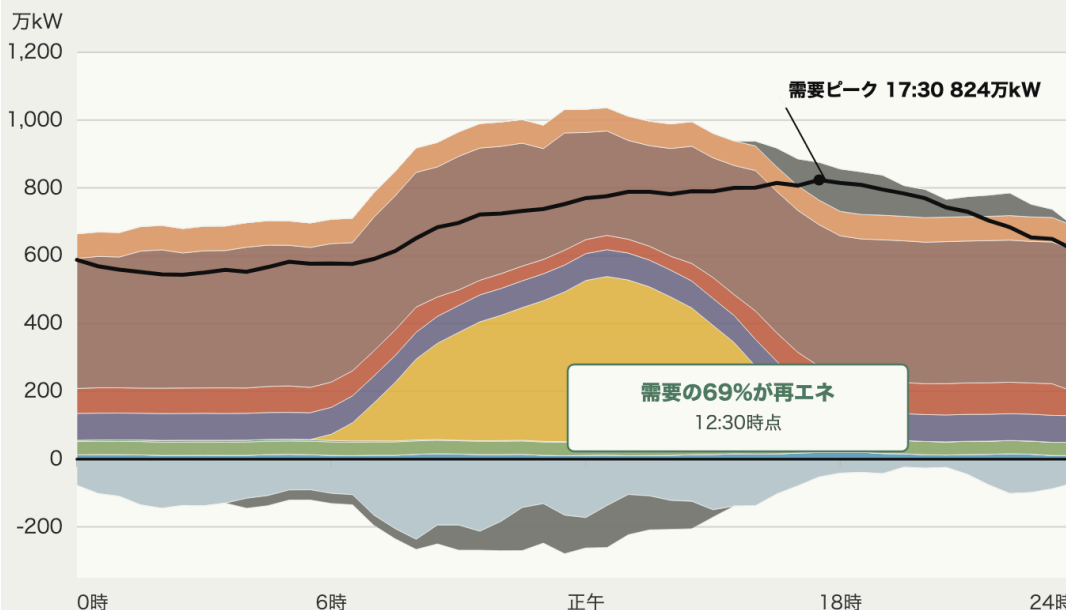
中国エリア

再エネ

48.3GWh

(発電電力量ベース24.1%)

中国エリア 2026年8月30日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 201GWh
(2,006万kWh)

再エネ	48.3GWh (24.1%)
太陽光	35.1GWh (17.5%)
水力	3.2GWh (1.6%)
風力	0.6GWh (0.3%)
バイオマス	9.4GWh (4.7%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	17.1GWh (8.5%)
石炭火力	93.4GWh (46.6%)
石油等火力	17.2GWh (8.6%)
原子力	19.0GWh (9.5%)
揚水・蓄電	5.6GWh (2.8%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	
需要	

出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

200.6GWh

需要ピーク

17:30、824万kW

連系線・その他

27.6GWhの送電

揚水・蓄電の充電

7.6GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中国は、太陽光ピーク485万kW、風力ピーク5万kWで、時間別の再エネ最大需要比は69.4%だった。



2026年8月30日の供給実績

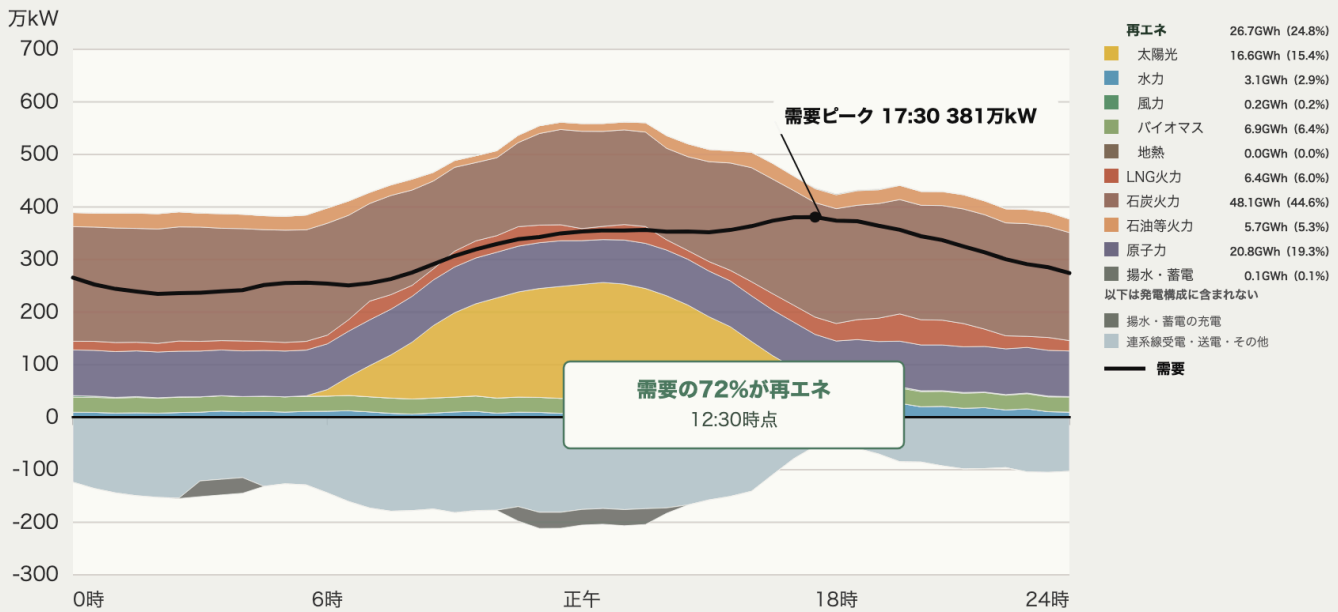
四国エリア

再エネ

26.8GWh

(発電電力量ベース24.8%)

四国エリア 2026年8月30日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

107.9GWh

需要ピーク

17:30、381万kW

連系線・その他

32.3GWhの送電

揚水・蓄電の充電

1.6GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

四国は、太陽光ピーク219万kW、風力ピーク3万kWで、時間別の再エネ最大需要比は72.1%だった。



2026年8月30日の供給実績

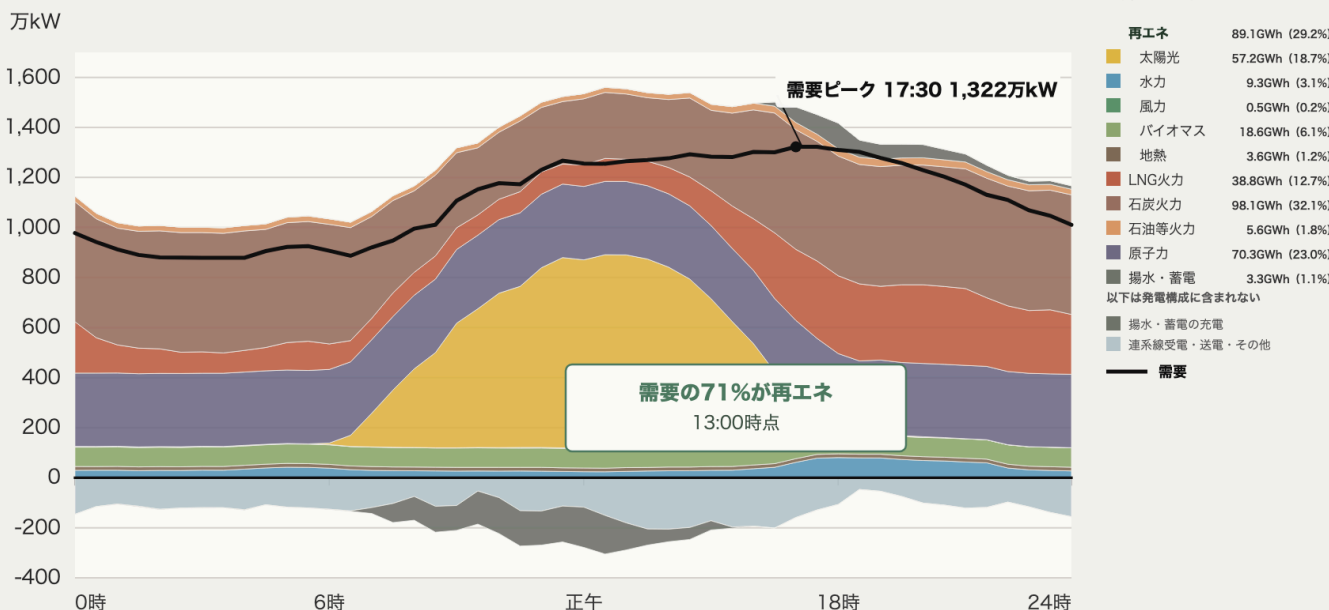
九州エリア

再エネ

89.1GWh

(発電電力量ベース29.2%)

九州エリア 2026年8月30日の供給実績（残余需要方式）



出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

305.2GWh

需要ピーク

17:30、1,322万kW

連系線・その他

30.4GWhの送電

揚水・蓄電の充電

8.6GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

九州は、太陽光ピーク772万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は71.0%だった。



2026年8月30日の供給実績

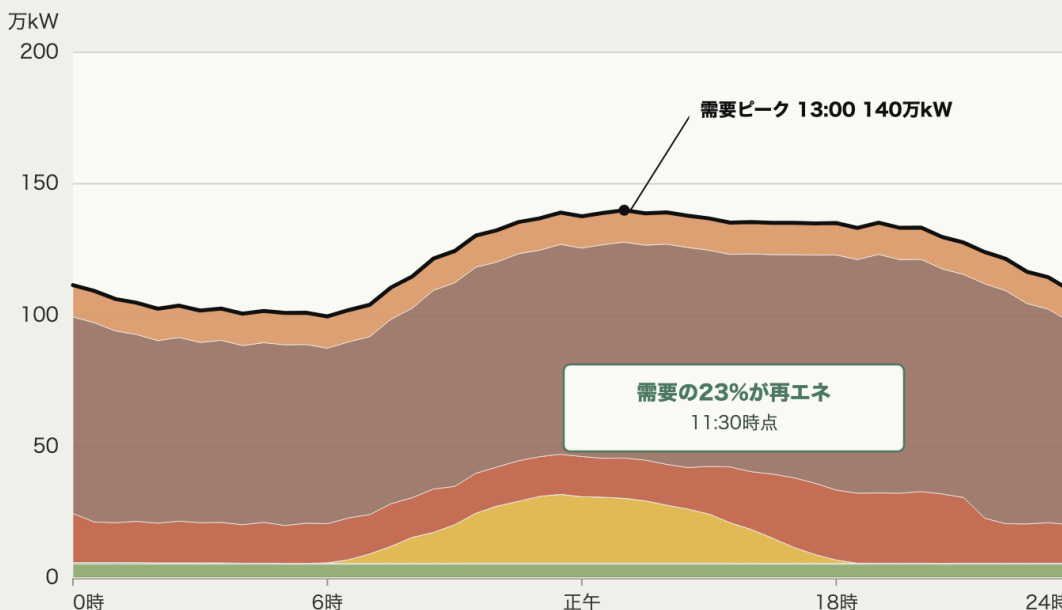
沖縄エリア

再エネ

3.2GWh

(発電電力量ベース11.0%)

沖縄エリア 2026年8月30日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 29GWh
(293万kW)

再エネ	3.2GWh (11.0%)
太陽光	1.9GWh (6.4%)
水力	0.0GWh (0.1%)
風力	0.1GWh (0.3%)
バイオマス	1.2GWh (4.2%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	4.3GWh (14.8%)
石炭火力	18.8GWh (64.4%)
石油等火力	2.9GWh (9.9%)
原子力	0.0GWh (0.0%)
揚水・蓄電	0.0GWh (0.0%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	
需要	

出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

29.3GWh

需要ピーク

13:00、140万kW

連系線・その他

0.0GWh

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク26万kW、風力ピーク1万kWで、時間別の再エネ最大需要比は22.9%だった。